

資料2_別紙2 中間見直しに係る調書

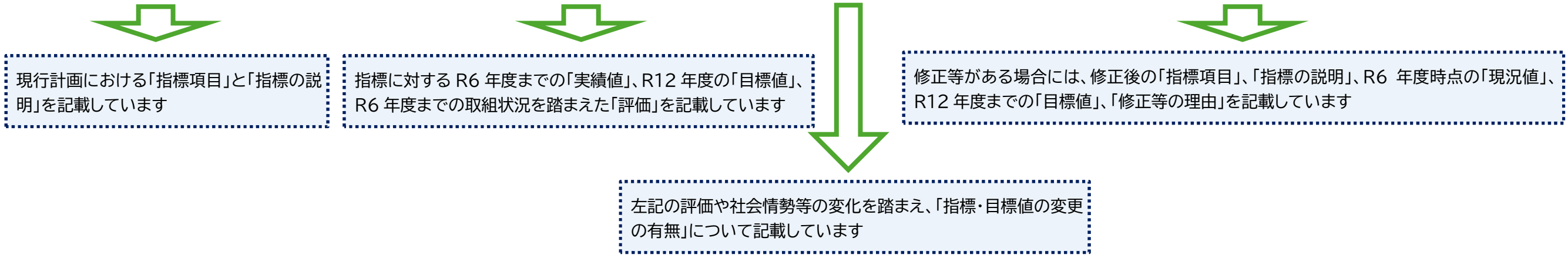
【環境指標・取組指標】

（資料の見方）※p.1 基本目標1の例



※R6の実績値・現況値は速報値となります

	担当課	指標項目	指標の説明	単位	現況値	実績値					目標値	評価	指標・目標値 の変更有無	修正等の内容				修正等の理由
					R1 (2019)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R12 (2030)	R6 (2024)		指標項目	指標の説明	現況値 R6 (2024)	目標値 R12 (2030)	
基本目標 1 脱炭素社会の構築																		
環境 指標	環境政策課（政策 担当）	市域からの温室効果ガス排出量	市域からの温室効果ガス排出量のうち、 二酸化炭素（CO ₂ ）とメタン（CH ₄ ）、 一酸化二窒素（N ₂ O）の排出量	千t-CO ₂	1,386 (2017年)	1,267 (2019年)	1247	1,272	1,242		837 (2030年)	B	修正なし					
				(2013年度 比) %	-10.6%	-18%	-20%	-18.0%	-19.8%		-46%							
1-1	環境政策課（政策 担当）	地球温暖化・COOL CHOICE普及取組 年間参加者数（市民・事業者）	地球温暖化やCOOL CHOICEに関する学 習会等の参加人数	人	146	748	260	514	389		500	A	修正あり	脱炭素社会の認知度	市政世論調査で「脱炭素社会」の言葉も意味 も知っていると回答した割合	36.5%	42.0%	市民・事業者の行動変容を促すためには、脱炭素社会 の意味を理解する必要があると考えるため指標項目等 を修正する
1-2	建築住宅課	建築物省エネ法に基づく届出等件数 （総振）	建築物のエネルギー消費性能の向上に関 する法律に基づく届出件数及び適合性判 定件数の合計値	件	211	338	409	479	541		980	B	修正あり	長期優良住宅の認定申請件数（総振）	長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基 づく認定申請件数	5,155	6,835件	第5次総合振興計画後期基本計画の指標と整合を図る ため指標項目等を修正する
1-3	環境政策課（政策 担当）	市の事業・支援による太陽光発電設備 の発電容量（総振）	公共施設に設置または市の補助等により 設置した太陽光発電設備の発電容量	kW	7,423	8,214	8,780	9,362	9,978		11,000	A	修正あり			9,978	12,800	事業の進捗状況を考慮するとともに、第5次総振後期 基本計画との整合を図るため目標値を修正する
1-4	環境政策課（政策 担当）	市の事業・支援による蓄電池の蓄電容 量（EV含む）	公共施設に設置または市の補助等により 設置した蓄電池の蓄電容量	kWh	621.5	1,746	2,413	3,933	5,047		6,700	A	修正あり			5,047	12,500	事業の進捗状況を考慮して目標値を修正する
1-5	公園緑地課	永续性の高い緑地面積	二酸化炭素吸収源として、市域で確保し た緑地面積の合計値	ha	1,420	1,404	1,403	1,399	1,398		1,445	C	修正なし					
1-6	都市計画課	乗合交通利用圏域のカバー率（総振）	市の面積に対する公共交通利用圏域（鉄 道駅1km圏内、バス停300m圏内の圏域お よび乗合タクシーなどの新たな公共交通 利用圏域）の面積の割合	%	70.5	71	70	70	70		R7 (2025) 76.5	C	修正あり	（仮称）越谷市MaaS登録者数（総振）	（仮称）越谷市MaaS※の年間の登録者数 ※複数の公共交通やそれ以外の移動サービ スを最適に組み合わせ、検索・予約・決裁を一 括で行うサービス	0	35,000	社会状況の変化により、「乗合交通利用圏域のカバ ー率」については、第5次総振後期基本計画において も指標を削除し、本指標を設定するため修正する
1-7	資源循環推進課	リサイクル率（総振）	市内で排出される廃棄物のリサイクル率	%	17.7	16.7	16.4	17.1	17.5		25	C	修正なし					
1-8	環境政策課（政策 担当）	革新的な取組の反映件数	温室効果ガス排出量の大幅削減に資する 革新的な取組の反映件数	件	－	0	1	1	1		5	B	削除					革新的な取組は、それぞれの取組ごとに検討する必要 があると考えするため、実施施策とともに整理する



令和7年度（2025年度）越谷市環境管理計画の中間見直しに係る調書【環境指標・取組指標】

- ・ 指標項目の「（総振）」は、第5次総合振興計画に掲げる「まちの達成指標」
- ・ 現況値の「-」は、新しい取組であるため、現況値が存在しない
- ・ 評価基準

目標達成	令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの目標達成
A	進捗50%以上
B	進捗50%未満
C	実績値が現況値と同じ、実施したが現況値より後退等
実施なし	未実施、未着手等

- ・ 進捗は原則「(実績値－現況値)/(目標値－現況値)」で算出し、現況値の維持を目標とする指標や現況値が存在しない場合は「実績値/目標値」で算出
なお、実績値が目標値を超える場合でも「100%」とし、実績値が現況値と同じ場合や実績値が現況値より後退している場合等は「0%」とする。

※R 6の実績値・現況値は速報値となります。

	担当課	指標項目	指標の説明	単位	現況値	実績値						目標値	評価	指標・目標値 の変更有無	修正等の内容				修正等の理由	
					R1 (2019)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R12 (2030)	R6 (2024)	指標項目		指標の説明	現況値 R6 (2024)	目標値 R12 (2030)			
基本目標 1 脱炭素社会の構築																				
環境 指標	環境政策課（政策担当）	市域からの温室効果ガス排出量	市域からの温室効果ガス排出量のうち、二酸化炭素（CO ₂ ）とメタン（CH ₄ ）、一酸化二窒素（N ₂ O）の排出量	千t-CO2 (2013年度比) %	1,386 (2017年) -10.6%	1,267 (2019年) -18%	1247 -20%	1,272 -18.0%	1,242 -19.8%		837 (2030年) -46%	B	修正なし							
	1-1 環境政策課（政策担当）	地球温暖化・COOL CHOICE普及取組年間参加者数（市民・事業者）	地球温暖化やCOOL CHOICEに関する学習会等の参加人数	人	146	748	260	514	389		500	A	修正あり	脱炭素社会の認知度	市政世論調査で「脱炭素社会」の言葉も意味も知っていると回答した割合	36.5%	42.0%	市民・事業者の行動変容を促すためには、脱炭素社会の意味を理解する必要があると考えるため指標項目等を修正する		
	1-2 建築住宅課	建築物省エネ法に基づく届出等件数（総振）	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく届出件数及び適合性判定件数の合計値	件	211	338	409	479	541		980	B	修正あり	長期優良住宅の認定申請件数（総振）	長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請件数	5,155	6,835件	第5次総合振興計画後期基本計画の指標と整合を図るため指標項目等を修正する		
	1-3 環境政策課（政策担当）	市の事業・支援による太陽光発電設備の発電容量（総振）	公共施設に設置または市の補助等により設置した太陽光発電設備の発電容量	kW	7,423	8,214	8,780	9,362	9,978		11,000	A	修正あり			9,978	12,800	事業の進捗状況を考慮するとともに、第5次総振後期基本計画との整合を図るため目標値を修正する		
	1-4 環境政策課（政策担当）	市の事業・支援による蓄電池の蓄電容量（EV含む）	公共施設に設置または市の補助等により設置した蓄電池の蓄電容量	kWh	621.5	1,746	2,413	3,933	5,047		6,700	A	修正あり			5,047	12,500	事業の進捗状況を考慮して目標値を修正する		
	1-5 公園緑地課	永続性の高い緑地面積	二酸化炭素吸収源として、市域で確保した緑地面積の合計値	ha	1,420	1,404	1,403	1,399	1,398		1,445	C	修正なし							
	1-6 都市計画課	乗合交通利用圏域のカバー率（総振）	市の面積に対する公共交通利用圏域（鉄道駅1km圏内、バス停300m圏内の圏域および乗合タクシーなどの新たな公共交通利用圏域）の面積の割合	%	70.5	71	70	70	70		R7 (2025) 76.5	C	修正あり	（仮称）越谷市MaaS登録者数（総振）	（仮称）越谷市MaaS※の年間の登録者数 ※複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決裁を一括で行うサービス	0	35,000	社会状況の変化により、「乗合交通利用圏域のカバー率」については、第5次総振後期基本計画においても指標を削除し、本指標を設定するため修正する		
	1-7 資源循環推進課	リサイクル率（総振）	市内で排出される廃棄物のリサイクル率	%	17.7	16.7	16.4	17.1	17.5		25	C	修正なし							
1-8 環境政策課（政策担当）	革新的な取組の反映件数	温室効果ガス排出量の大幅削減に資する革新的な取組の反映件数	件	－	0	1	1	1		5	B	削除					革新的な取組は、それぞれの取組ごとに検討する必要があると考えるため、実施施策とともに整理する			
基本目標 2 気候変動影響への適応																				
環境 指標																				
	2-1 環境政策課（政策担当）	気候変動適応に関する市民への情報発信回数	気候変動の影響や被害を回避・軽減する「気候変動適応」に関する講演・勉強会の開催や周知啓発等の回数	回	－	1	2	8	10		3	A	修正あり	気候変動適応に関する出張講座等の回数		2	3	事業の進捗状況等を考慮して指標項目等を修正する		
	2-2 環境政策課（政策担当）	気候変動適応に関する庁内連携の取組件数	行政計画への気候変動適応の考え方・施策の反映件数や研修・資料提供等による情報提供件数	件	－	3	4	4	5		5	A	修正あり	気候変動適応センターの設置	埼玉県と連携して気候変動適応センターを設置する	0	1	気候変動適応に関する情報発信や庁内連携を促進していくため指標項目等を修正する		
	2-3 健康づくり推進課 消防局救急課	猛暑日日数当たりの熱中症搬送数	猛暑日(35℃以上)における、日数当たりの熱中症搬送人数	人/日	9.16	10.6	8.8	6.6	6.3		9.0	A	削除 修正なし					担当課の整理のため削除する		
	2-4 河川課 下水道事業課	まるとまちごとハザードマップ設置実施率	浸水深や避難所等の知識の普及等を図る洪水ハザード看板及び避難所誘導標識の設置実施率	%	－	44.2	96.0	96	100		R7 (2025) 100	A	削除 追加	雨水貯留施設の整備	雨水貯留施設の整備数	0	1	事業の進捗状況を考慮するとともに、第5次総振後期基本計画の指標と整合を図るため指標項目等を修正する		
	2-5 環境政策課（政策担当）	市の事業・支援による雨水貯留施設貯留量	公共施設に設置または市の補助等により設置した雨水貯留施設の貯留量	m3	5,310	5,312	5,312	5,312	5,318		5,440	B	修正あり	市の事業による雨水貯留施設貯留量	公共施設に設置等した雨水貯留施設の貯留量			雨水貯留施設の設置に係る補助制度は令和2年度で廃止となったため、指標項目を「市の事業」に修正する		
	2-6 環境政策課（政策担当） 経済振興課	気候変動適応に関する事業者への情報提供・支援などの取組件数	産業分野等における取組情報の収集・提供件数や助言件数	件	－	1	1	2	2		10	B	削除 修正あり	気候変動適応に関する事業者への情報発信回数	気候変動適応に関する内容の情報を事業者向けに情報発信する回数	4	8	実施施策の指標項目と整合を図るため指標項目等を修正する		

令和7年度（2025年度）越谷市環境管理計画の中間見直しに係る調書【環境指標・取組指標】

- ・ 指標項目の「（総振）」は、第5次総合振興計画に掲げる「まちの達成指標」
- ・ 現況値の「-」は、新しい取組であるため、現況値が存在しない
- ・ 評価基準

目標達成	令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの目標達成
A	進捗50%以上
B	進捗50%未満
C	実績値が現況値と同じ、実施したが現況値より後退等
実施なし	未実施、未着手等

- ・ 進捗は原則「(実績値－現況値)/(目標値－現況値)」で算出し、現況値の維持を目標とする指標や現況値が存在しない場合は「実績値/目標値」で算出
なお、実績値が目標値を超える場合でも「100%」とし、実績値が現況値と同じ場合や実績値が現況値より後退している場合等は「0%」とする。

※R 6の実績値・現況値は速報値となります。

	担当課	指標項目	指標の説明	単位	現況値	実績値					目標値	評価	指標・目標値 の変更有無	修正等の内容				修正等の理由	
					R1 (2019)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R12 (2030)	R6 (2024)		指標項目	指標の説明	現況値 R6 (2024)	目標値 R12 (2030)		
基本目標 3 資源循環型の地域形成																			
環境 指標	資源循環推進課	1人1日当たりごみ排出量	市民1人1日当たりが排出するごみの量	g/人・日	701	680	669	642	727		580	A	修正あり	1人1日当たり可燃ごみ排出量（総振）	市民1人1日当たりが排出する可燃ごみの量	642 (令和5年度)	580	国の循環型社会形成推進基本計画における数値目標について「市民1人1日当たりが排出するごみの量」が廃止され、「1人1日当たり可燃ごみ排出量」が新たに設定されたため指標項目等を修正する。	
	3-1 資源循環推進課	リサイクル率（総振）【再掲】	市内で排出される廃棄物のリサイクル率	%	17.7	16.7	16.4	17.1	17.5		25	C	修正なし						
	3-2 資源循環推進課	家庭から排出される食品ロス量	家庭から排出される、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品の総量	t/年	8,047	8,027	7,786	7,410	7,267		6,000	B	修正なし						
	3-3 資源循環推進課	集団資源回収実施団体登録件数	市内における自主的に資源回収を行う団体の登録件数	団体	464	438	426	418	410		500	C	修正あり			410	400	社会状況の変化等の影響を考慮して目標値を修正する	
	3-4 資源循環推進課 廃棄物指導課	事業系ごみ排出量	市内の事業者から排出されるごみの量	t	26,143	23,797	24,086	23,460	23,480		21,000	A	修正なし						
													修正なし						
	3-5 廃棄物指導課	排出事業者及び収集運搬許可業者を対象とした説明会実施回数	排出事業者及び収集運搬許可業者を対象とした説明会実施回数	回	1	1	1	1	1		2	C	修正なし						
	3-6 資源循環推進課	ふれあい収集の登録件数（総振）	自らごみ集積所へ排出することが困難な65歳以上の高齢者のみの世帯および障がい者のみの世帯に対して行う戸別訪問収集の登録件数	件	472	510	558	618	666		800	A	修正なし						
	3-7 廃棄物指導課	電子マニフェスト普及率（総振）	産業廃棄物の適正な処理の流れを把握するためのマニフェスト交付状況における電子マニフェストの利用率	%	76	73.4	79	77	78		90	C	修正あり	市内日中パトロール実施回数（総振）	不法投棄の未然防止を目的とした市内日中パトロールの実施回数について、年間220回を目標とする	160	220	第5次総振後期基本計画の指標の見直しに伴い、廃棄物の不適正な処理の予防と適正処理につながる指標として指標項目等を修正する	
	3-8 給食課 農業振興課	地場農産物の学校給食使用品目数	地場農産物の地元消費拡大や食の重要性及び農業への理解を深めることを目的とした市内小中学校の学校給食で使用する地場農産物の品目数	品目	12	12	12	12	10		12	A	修正あり			10	10	農業振興課・生産者・JA越谷市・給食課との意見交換会において、JA越谷市より学校給食用農産物2品目の生産及び納品が難しいとの判断があったため目標値を修正する	
												修正あり			同上	同上	同上		

令和7年度（2025年度）越谷市環境管理計画の中間見直しに係る調書【環境指標・取組指標】

- ・ 指標項目の「（総振）」は、第5次総合振興計画に掲げる「まちの達成指標」
- ・ 現況値の「-」は、新しい取組であるため、現況値が存在しない
- ・ 評価基準

目標達成	令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの目標達成
A	進捗50%以上
B	進捗50%未満
C	実績値が現況値と同じ、実施したが現況値より後退等
実施なし	未実施、未着手等

- ・ 進捗は原則「(実績値－現況値)/(目標値－現況値)」で算出し、現況値の維持を目標とする指標や現況値が存在しない場合は「実績値/目標値」で算出
なお、実績値が目標値を超える場合でも「100%」とし、実績値が現況値と同じ場合や実績値が現況値より後退している場合等は「0%」とする。

※R 6の実績値・現況値は速報値となります。

	担当課	指標項目	指標の説明	単位	現況値	実績値						目標値	評価	指標・目標値 の変更有無	修正等の内容				修正等の理由		
					R1 (2019)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R12 (2030)	R6 (2024)	指標項目		指標の説明	現況値 R6 (2024)	目標値 R12 (2030)				
基本目標 4 生物多様性の保全と回復																					
環境 指標																					
	4-1	環境政策課（政策担当）	希少植物の栽培・補植活動実施面積	コシガヤホシクサ、フジバカマ、ウマノスズクサなどの栽培や野生復帰実験等の実施面積	m2	109	120	120	120	120		135	B	修正あり	希少植物種の保護実施箇所数（総振）	市内で生息する希少植物種※の保護を目的とした活動の実施箇所数 ※埼玉県レッドリストに登録されているコシガヤホシクサ、フジバカマ、キタミソウ等の植物種	3	6	第5次総振後期基本計画の指標と整合を図るため、指標項目等を修正する。		
	4-2	公園緑地課	保存・樹林・樹木地区の指定箇所数（総振）	生き物が暮らす環境の保全として、保存・樹林・樹木地区の指定数	か所	－	0	0	0	0		R7（2025） 10	C	修正あり	民有地内の良好な樹林地の調査件数（総振）	民有地において、屋敷林などが良好な状態で保全されている樹林地の調査件数について、40件以上を目標とする。	0	40	第5次総振後期基本計画の指標と整合を図るため、指標項目等を修正する。		
	4-3	環境政策課（政策担当）	生物の生息・生育に配慮した区域の面積（総振）	公共施設ビオトープ、環境保全区域、ふるさと米圃場、調節池ビオトープゾーン、平方自然観察林などの合計面積	ha	32.4	32.4	32.4	32.4	32.4		34	C	修正なし							
	4-4	資源循環推進課	合併処理浄化槽普及率（総振）	市内における合併浄化槽の普及率	%	36	39.7	41	44	45		50	A	修正なし							
	4-5	環境政策課（対策担当）	排水基準適合率（総振）	水質汚濁防止法における規制対象事業所（日平均排水量が10㎡以上）の排水基準に適合した割合	%	100	100	100	100	100		R7（2025） 100	A	修正なし							
	4-6	農業振興課	農地利用集積地域数（総振）	農地の保全・有効活用を目的として実施した農地利用の集積・集約化が行われた地域数	地域	4	4	4	4	5		6	A	修正あり	農地利用集積事業の実施面積（総振）	農地の保全・有効活用を目的として実施した農地利用集積事業が行われた累計面積	64ha	107ha	第5次総振後期基本計画の指標と整合を図るため指標項目等を修正する		
	4-7	学校教育部指導課	生物多様性子ども調査実施学校数	環境の現状について理解を図り、生き物にとってやさしい街づくりについて考えることを目的にした調査に取り組んだ学校数	校	30	30	30	30	30		30	A	修正あり			30	29	小学校数の変更に伴い目標値を修正する		
基本目標 5 安全で安心な生活環境の形成																					
環境 指標																					
	5-1	環境政策課（対策担当）	排水基準適合率（総振）【再掲】	水質汚濁防止法における規制対象事業所（日平均排水量が10㎡以上）の排水基準に適合した割合	%	100	100	100	100	100		R7（2025） 100	A	修正なし							
	5-2	資源循環推進課	合併処理浄化槽普及率（総振）【再掲】	市内における合併浄化槽の普及率	%	36	39.7	41	44	45		50	A	修正なし							
	5-3	環境政策課（対策担当）	人口1000人あたりの騒音による苦情件数（SDGsローカル指標）	自治体におけるSDGsの取組の進捗状況を計測する際に使用される騒音に関する指標	人	0.15	0.18	0.27	0.29	0.32		0.15	C	修正なし							
	5-4	環境政策課（対策担当）	空間放射線量・給食放射性物質の目標達成率	放射線対策基本方針で定められている目標値	%	100	100	100	100	100		100	A	修正あり	空間放射線量の目標達成率				令和5年度より給食食材の放射線測定を休止したため指標項目を修正する		
	5-5	環境政策課（対策担当）	人口1000人あたりの悪臭による苦情件数（SDGsローカル指標）	自治体におけるSDGsの取組の進捗状況を計測する際に使用される悪臭に関する指標	人	0.06	0.06	0.06	0.04	0.07		0.06	A	修正なし							
	5-6	都市計画課	「こしがや景観資源」の登録件数（総振）（累計）	「こしがや景観資源」の登録件数	件	65	149	207	249	271		R7（2025） 240	A	削除					事業の進捗状況を考慮するとともに、第5次総振後期基本計画との整合を図るため削除する		
	5-7	都市計画課	景観の満足度（総振）	市政世論調査における「住んでいる地区の景観（風景）に満足しているか」という項目で、「満足している」「十分とはいえないが、概ね満足している」と回答した割合	%	66.7	65.4	67.9	69.9	69.1		R7（2025） 70	A	修正あり	景観アドバイザー制度の活用件数（総振）	景観アドバイザー制度を活用した累計件数	62	90	第5次総振後期基本計画の指標と整合を図るため、指標項目等を修正する。		
農業振興課	削除															担当課の整理のため削除する					
経済振興課	削除															担当課の整理のため削除する					

令和7年度（2025年度）越谷市環境管理計画の中間見直しに係る調書【環境指標・取組指標】

- ・ 指標項目の「（総振）」は、第5次総合振興計画に掲げる「まちの達成指標」
- ・ 現況値の「-」は、新しい取組であるため、現況値が存在しない
- ・ 評価基準

目標達成	令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの目標達成
A	進捗50%以上
B	進捗50%未満
C	実績値が現況値と同じ、実施したが現況値より後退等
実施なし	未実施、未着手等

- ・ 進捗は原則「(実績値－現況値)/(目標値－現況値)」で算出し、現況値の維持を目標とする指標や現況値が存在しない場合は「実績値/目標値」で算出
なお、実績値が目標値を超える場合でも「100%」とし、実績値が現況値と同じ場合や実績値が現況値より後退している場合等は「0%」とする。

※R 6の実績値・現況値は速報値となります。

	担当課	指標項目	指標の説明	単位	現況値	実績値					目標値	評価	指標・目標値 の変更有無	修正等の内容				修正等の理由	
					R1 (2019)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R12 (2030)	R6 (2024)		指標項目	指標の説明	現況値 R6 (2024)	目標値 R12 (2030)		
5-8	資源循環推進課	自治会清掃回収件数	各自治会が行った清掃活動により集められたごみの回収件数	件	372	288	337	360	323		400	C	修正なし						
5-9	環境政策課（政策担当）	市の事業・支援による蓄電池の蓄電容量（EV含む）【再掲】	公共施設に設置または市の補助等により設置した蓄電池の発電容量	kWh	621.5	1,746	2,413	3,933	5,047		6,700	A	修正あり			5,047	12,500	事業の進捗状況を考慮して目標値を修正する	
5-10	農業振興課	多面的機能に関する情報発信件数	農地の多面的機能の維持・発揮を図るための地域活動に係る団体へ啓発及び支援を行った件数	件	4	7	8	15	14		6	A	修正あり	多面的機能支払制度活用団体数	多面的機能支払制度を活用して取り組んでいる団体数	8	10	現状の取組に即した指標項目とするため修正する	
	削除																	担当課の整理のため削除する	
基本目標 6 人づくり、参加・協働																			
環境指標													追加	環境や環境の取組への関心度（総振）	市政世論調査で「環境や環境への取組」に関心があると回答した割合	68.2%	74%	関係者の参加と協働を促して取り組むためには、環境に対する市民の関心度を高める必要があると考えるため新たに設定する	
6-1	学校教育部指導課	環境・SDGs学習の実施校数	環境教育を教育課程に位置づけている学校数	校	45	45	45	45	45		45	A	修正あり			45	44	小学校数の変更に伴い目標値を修正する	
6-2	環境政策課（政策担当） 環境政策課（対策担当）	環境・SDGsに関する取組件数（総振）	市民・事業者等との協働による環境教育、環境活動、SDGs等に関する取組件数	件	24	13	26	30	30		R7（2025） 30	C	修正あり			30	32	事業の進捗状況を考慮するとともに、第5次総振後期基本計画との整合を図るため目標値を修正する	
6-3	環境政策課（政策担当） 環境政策課（対策担当）	環境・SDGsイベント参加者数	市や市民・事業者等との協働による環境教育、環境活動、SDGs等に関する取組参加者数	人	5,232	3910	4888	6,857	4,783		10,000	C	修正なし						
6-4	環境政策課（政策担当）	市民・事業者によるSDGs宣言世帯数・事業所数（総振）	「(仮称)越谷市SDGs宣言」へ登録している世帯数及び事業所数	件	－	0	106	168	202		R7（2025） 1,000	B	修正あり	こしがやSDGsパートナーへの登録者数	こしがやSDGsパートナー制度に登録した企業や団体等の数	202	350	計画策定後に当該制度を創設したため、現状の取組に即した指標項目等に修正する	
6-5	環境政策課（政策担当）	連携取組における発表事例数	市や市民・事業者等との協働による環境教育、環境活動、SDGs等に関する取組事例の発表件数	事例/年	－	0	0	5	5		10	A	修正あり	こしがやSDGsパートナー交流会への参加者数	こしがやSDGsパートナー交流会への参加者数（累計）	94	350	現状の取組に即した指標項目等とするため修正する	
6-6	環境政策課（政策担当）	市民のエシカル消費に向けた関連施策の実施件数	リーフレット配布や出張講座等によるエシカル消費の普及啓発件数及びCOOL CHOICEなど関連施策実施件数の合計値	件	2	6	7	13	9		10	A	修正あり	環境に配慮された商品を選んで購入している割合	市政世論調査で「環境に配慮された商品の購入」を実践している」と回答した割合	33.7%	39%	事業の進捗状況を考慮するとともに、環境に配慮した行動変容を促進するため、指標項目等を修正する	